

年 組 名前：



富士周遊自転車路 国が「お墨付き」

総延長163キロ、NCR指定へ

山梨、静岡両県などが整備を進める富士山を1周する自転車ルート「フジイチ」について、国がナショナルサイクルルート（NCR）に指定する方針を固めたことが21日、国土交通省への取材で分かった。23日にフジイチを含む6ルートが指定される見込みとなっている。（秋田大揮）

県道路整備課によると、フジイチは国道138号や139号を走って富士五湖を周遊するルートで、静岡側を含めた総延長は約163キロ。山梨、静岡両県は2023年に関係者でつくる「ぐるり富士山サイクルツーリズム推進協議会」を設け、路面に自転車の通行位置と走行方向を示す矢羽根形路面表示や拠点となるゲートウェイ、サイクルステーションなどの整備を進めてきた。

県道路整備課によると、フジイチは国交相が本部長を務める自転車活用推進本部（東京）が、優れた観光資源や自転車の走行環境、休憩施設

設、情報発信など一定の水準を満たしたルートを指定し、国内外にPRしている。ルートは条件となる基準と照らし、大学教授や自転車関連団体関係者らでつくる審査委員会が取りまとめた意見を踏まえた上で指定する。

これまでの審査でフジイチは、自動車の交通量が1日1万台以上になる区間の安全性確保について整備が不十分などの指摘があった。協議会は指摘された区間の自転車走行幅を確保するなど回答していた。

自転車活用推進本部は23日に都内で指定式を行う。協議会の岸野正美副座長は「条件をクリアするため準備をしてきたので、指定される見込みになって安心している」といい、「指定されても気を引き締め、利便性や走行環境の充実に磨きをかけていきたい」と話している。

問1

富士山を1周する自転車ルートの名称と、その総延長を教えてください。

・名称: ・総延長:

問2

ナショナルサイクルルートの指定を受けるために、どのような整備を進めてきましたか。

.....
.....
.....

問3

ナショナルサイクルルートの指定を受けることは、山梨、静岡両県にとって、どのようなメリットがあると考えられますか。

.....
.....

(2026年7月22日付 山梨日日新聞 23面)